

園評価アンケート結果について

今年度のみずほ保育園の保育の在り方を振り返り、次年度への改善点の問題抽出を目的とするため、保護者の皆様方に「保育環境」「保育内容」「職員の対応」「安全面」などについてアンケート調査をさせていただきました。たくさんの貴重なご意見を聞かせていただく事ができ、職員間で猛省させられると共に次年度への励みにもなりました。

お忙しい中でのアンケートのご記入いただき ありがとうございます。

いただきましたご意見に対し、応えられる範囲で園の見解を述べさせていただきます

(55世帯中 33世帯の方にご回答いただく事ができました。)

◎子どもが言う事を聞かない時など、困っていたら うまい事誘導してくれて助かっています

◎毎日丁寧に子どもも対応していただき、ありがとうございます。入園して半年ほどですが、子どもは毎日楽しく保育園に行っており安心してしています。また集団の中でたくさんこどもに力をつけていただき、ありがとうございます。

◎コロナ禍で園の運営にご苦労があるとは思いますが、安全に十分配慮しながら日々の保育をしてくださり、感謝しております

◎いつも今日のお昼ご飯とおやつ、おいしかったと帰ってきます。お腹も満足にさせていただきありがとうございます。

◎先生は誉めてくれるだけでなく、しっかり叱ってくれているので、やっていい事、悪い事も身につけありがたいです。

◎メール配信で細かく園の情報を知らせていただけるのが、とてもありがたいです

◎年間を通して、自然と触れ合いも多く、こどもは保育園が楽しいようです。

⇒園に対する温かいご意見をいただき、ありがとうございました。より 保護者の皆様方から認めていただける保育園となるよう職員間で見解を共にし、子ども達と向き合っていきたいと思えます。

◎家で「ふわふわの唄を歌いたい」等言われても題名が分からず、YouTube等でかけてあげる事もできません。クラスだより等で周知してもらえると嬉しいです。

⇒クラスで歌っている唄や流行っている遊びなど 子ども達の保育園での生活の様子をより身近に感じていただくために「クラスだより」や「園チャンネル」等でお伝えしていきたいと思えます。また職員に「クラスで流行っている唄や遊びの様子」などについて遠慮なくお尋ねください。お子様が言っておられる唄や遊びについてお応えが出来ると思えます。

◎ぱんだ組が9月までお昼寝があるのが不明。他園では年長クラスはお昼寝がない所が多い
年中から お昼寝はしなくてもよいのではないかと。昼寝を行うため、夜9時に寝ない。

⇒ご意見にいただきました通り、5歳はお昼寝の無い保育園が多くあります。

お昼寝の効果としては「心身のリフレッシュ」「生活リズムを整える」等が挙げられます。

みずほ保育園では現在5歳児クラスの9月まではお昼寝を行い、9月以降は、小学校の就学に備えてお昼寝を行わないようにしています。

今回、ご意見をいただきました通り、寝かせすぎると夜の睡眠時間が遅くなる事も踏まえ保護者の皆様との意見調整のもと、昼寝の在り方については 職員間で検討したいと思えます。

但し、お昼寝の適切な時間には個人差があります。年齢・クラスで一律に判断をするのではなく、保護者の皆様と保育士で密に連絡を取り合い、「お昼寝の在り方」や「時間」について検討をする事とします。

- ◎職員室から園庭への入り口がみえないのではないか？不審者が中に入って来てから発見される事になるのではないかと。初めて迎えに行った祖母が名前も聞かずに 中に通され防犯面を心配していました。
- ◎園の玄関が職員室から見えにくいので園児が出て行ったり、不審者が入って来てても職員室から常に誰かが見えているわけではないので気づきにくいのではないかと感じています。なにかあれば・・と思います。
- ◎園庭の扉が常時開放してあることが気がかりです。雪のために開閉がしやすい状態となっていますが、個々の安全の意識より、保育園内の安全の設備として扉の大切さを今一度意識していただけたらと心から思っています。

⇒みずほ保育園には「防犯カメラ」が2基設置してあり、「園庭から門扉付近」「事務所付近」の様子を事務所から常に見る事が出来ます。「防犯カメラの設置」について保護者の皆様に十分な説明がなされていなかった事、安全対策に不安な気持ちを与える事となり、申し訳ございませんでした。なお 冬間 門扉が常に開放している件につきまして 門扉付近の除雪、門扉の凍結の問題があるとは言え、安全対策が十分とは言えませんが 極力門扉の開放が短期間となるよう留意し、安全確保・事故防止に努めたいと思います。

◎ケガをさせられること（同じケガ→友達からの）が多いので少し不安でした。

「すみません」だけで詳しい相手の様子を伝えてもらえない。本人も友達にしてしまう事があると思うので仕方がないのですが・・

⇒ 年少クラスの子ども達は、自分の思いをまだ言葉にして表出させる事が未熟で つい手が出てしまい お友達にケガをさせてしまう事があります。また年長クラスの子ども達でも感情のコントロールがうまくできず 思わず手が出てしまう事もございます。

私達保育士はそうした子ども達の発達の特徴を十分理解し子ども達の保育を行い、ケガのないよう見守っておりますが、十分ではなく こうしてケガをしてしまう子がいます。その事に対し、改めて ケガをされたお子様、及び保護者の皆様に対しお詫び申し上げます。また ケガが発生した状況をきちんと説明されていませんでしたことに不安な気持ちにさせる事となり 申し訳ございませんでした。

改めて 保護者の皆様が不安な気持ちとならないよう ケガや事故が起きた際の状況、いきさつ等の説明をきちんと行うよう対応させていただきます。

◎担任以外の先生に伝えた事が担任に伝わっていない事がよくあります

◎担任の先生と話がかみ合わない時が多々ある。とても不自由に感じます。

◎保護者が朝ごはんや検温、寝た時間等を記入しますが、園からの返しが無いのが、入園してすぐの頃は不安でした。給食を完食できたのか、どれくらい寝たのか 等分ならず、乳児クラスの間はそういった連絡も個別にしてほしいです。熱も午前・午後と測ってもらっているのかな？とお迎えに行ったら顔が真っ赤で熱があった事が2回ほどありました。

⇒こうした意見が保護者の方々から出ないように、職員間の連携を密にし、伝え漏れ、伝え忘れが起きないように、改めて「報告」、「連絡」、「相談」の意識付けを職員間で統一したいと思います。また保護者の皆様からご意見をお聞かせいただく時には 業務の片手間ではなく ゆったり腰を据えて対応させていただきます。

◎新型コロナウイルスの対応が適切に実施されていないのではないか？

◎発表会や遠足等 他園では実施されているのに みずほ保育園では開催されなかったり、縮小されたりするのが疑問である。(まん延防止特別措置が出されていない時でも)

◎朝の受け入れやお迎えの時など、子ども達が密になっているのが気になる。

◎コロナの情報が、メールや貼り紙での報告であり、口頭での説明がない事に不安を感じる

◎食事の際にパーテーションをするなどの対策が採られているのか

⇒保育園のコロナ対策につきまして 大変多くのご意見をお聞かせいただきました。

みずほ保育園では「感染拡大予防マニュアル」に従い、玄関扉、トイレ、手洗いなどの共有部分の消毒を行ってきました。また「お子様と家族の健康シート」を通じて 園児及び保護者の皆様の健康状態の把握に努めてまいりました。

但し、今回いただきましたご意見の通り、「園行事の実施の基準」「感染症対策の現状、園内の感染状況」等を口頭にて保護者の皆様にきちんとお伝えができておらず、保護者の皆様に不安な気持ちを与えてしまった事に対し、申し訳ない気持ちでいっぱいです。

今後 保護者の皆様がこうした不安な気持ちを抱く事のないよう 適宜 保育園の感染予防対策を保護者の皆様にお伝えしていくと共に改めて 感染拡大予防マニュアルの内容を職員間で理解を深め、感染拡大予防対策に努めたいと思います。

◎送迎の時に職員同士の私語が気になる。

◎お迎えの時に、今日の子どもの様子をしっかり伝えてくださる先生もおられますが、「特に何もありません」の一言で終わる先生もおられます。どんな些細な事でもいいので伝えていただくと保護者としてありがたいです。

◎日々の報告やお便りポストの文面の内容も昨年に比べて とても薄く感じ、保育園での子どもの成長が感じにくい。

◎登園時に クラスにつれて行った際、保育士が3人おり、子どもの姿を目視したにもかかわらず、1人も子どもに挨拶をしない。仕事に行く前に大切な子どもを預けるのが不安に感じた。(普段はどの先生もとても良い方ばかりであり少し残念でした)

◎一部の先生は 子どもへの接し方や話し方が残念な方もおられます。親しみを込めて対応する事と適当に対応する事は異なっていると思います。どの先生も丁寧に子ども達に接してもらえると安心します。

⇒昨年度も同様のご意見をお聞かせいただき、令和3年度において「職員の保護者対応」を職員間で共通の課題として認識し、改善に努めてまいりました。しかし、今年度も同様のご意見が出てきました事に猛省させられると共に保護者の方々の期待を裏切る事となった事に対し、申し訳ない気持ちでいっぱいです。「職員間の保育に対する意識のゆるみ」

「保護者とのなれ合い」「子への一方的な指示・命令」など幾つかの要因があると思われまます。またご意見にあった通り、「親しみを込めて対応する事と適当に対応する事に勘違いがあった」のかもしれませんが。「職員の言動・対応のまずさ」は園長を始め、職員全員の共通の課題として真摯に受けとけて、子どもへの言葉掛けが威圧的にならぬよう、また保護者の方々への対応が不快なものとならぬよう 職員への指導を徹底していきたいと思ひます

そして 今後は子ども、保護者の方々笑顔でいられる保育園を目指したいと思ひます。

◎感染症のこともあり外に出る機会がほとんどなく体力も低下していると思います。

気候の良い時にはたくさん外で遊ばせてほしい

⇒ご意見に在りました通り、コロナ感染予防のため 散歩や園外行事の実施が思うように実施できておりません。それでも近隣には「八幡児童遊園」等のような大きな公園、また自然豊かな田んぼ道などもあります。コロナ感染状況を考慮し、天気の良い日には積極的に園外に出かけ、体力の増強、自然事象への興味付けを行っていきたいと思います